

ヘッドバンド用リファレンスアレイ

【禁忌・禁止】

- ・ 術中にリファレンスヘッドバンド（別売）を調整しないこと。[座標系の精度が失われ、器具の先端位置が正しく表示されなくなるおそれがある。]

*【形状・構造及び原理等】

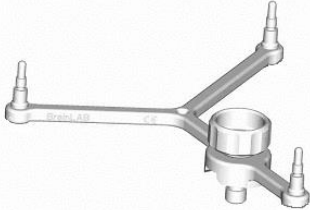
1. 概要

本品は、ブレインラボ社製ナビゲーションユニットと併用する。本品を、ブレインラボ社製リファレンスヘッドバンド（別売）に装着することにより、脳神経外科、耳鼻科手術等において、患者頭部の固定を行うことなく、患者の位置情報をナビゲーションユニットに伝えることを可能とする。

2. 製品外観

製品番号	製品名
41877	リファレンスユニット ヘッドバンド用

外観



原材料：ステンレス鋼

3. 原理

患者頭部に装着された、ブレインラボ社製リファレンスヘッドバンドに本品を取り付け、赤外線を反射する性質を持つ、ブレインラボ社製赤外線反射ボールを本品のスクリービンに取り付ける。ブレインラボ社製ナビゲーションユニットは、赤外線反射ボールにより反射された赤外線を検知することにより、赤外線反射ボールの位置を知る。その赤外線反射ボールを取り付けた本品の形状等の情報をナビゲーションユニットは保有しているため、ナビゲーションユニットのモニター上に、本品を取り付けた患者頭部の位置を表示することができる。

【使用目的又は効果】

本品は、骨接合手術等の骨手術に用いる手動式の手術器械であり、再使用可能である。

**【使用方法等】

＜使用前＞

本品は未滅菌のため、使用に際しては必ず洗浄・滅菌を行う。滅菌条件については「洗浄・消毒・滅菌ガイド」を参照すること。

＜使用方法＞

- ① リファレンスヘッドバンド※を患者頭部に装着する。
- ② リファレンスヘッドバンドに、本品のスクリービン差し込んで取り付け、赤外線反射ボール（別売）を装着する。
- ③ 患者レジストレーションを行う。
- ④ 患者レジストレーションを行った後、本品を一旦リファレンスヘッドバンドから取り外し、患者をドレープで覆う。
- ⑤ ドレープの一部を切り取り、滅菌した本品を再度取り付け、ナビゲーションを行う。

※注： 下記のブレインラボ社製リファレンスヘッドバンドを併用すること。

製品番号	製品名
41878	リファレンスヘッドバンド (10個)

【使用上の注意】

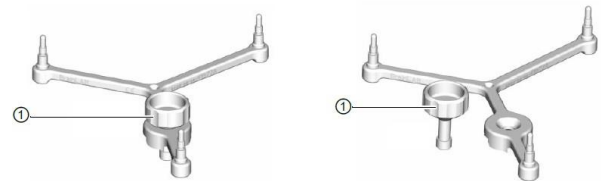
＜重要な基本的注意＞

- ・ リファレンスヘッドバンドがしっかりと締まっていることを確認すること。リファレンスヘッドバンドがずれていると位置追跡は不正確になる。
- ・ リファレンスヘッドバンドは単回使用のため、使用後は必ず廃棄すること。

【保管方法及び有効期間等】

常温・常圧下にて保管すること。

【保守・点検に係る事項】



＜分解の方法＞

スクリービン①を緩め、リファレンスユニット ヘッドバンド用から外す。

＜再処理の方法＞

1. 前処理
2. 自動洗浄と消毒
3. 蒸気滅菌

分解・再処理の方法については、必ず「洗浄・消毒・滅菌ガイド」を確認すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

【製造販売業者】 ブレインラボ株式会社

電話番号：03-3769-6900

【製造業者】 ブレインラボ エージー

Brainlab AG

製造国名：ドイツ連邦共和国